

地域密着型サービス

令和5年度 第2回運営推進会議議事録
運営推進会議の開催状況について

法人名・事業所名	社会福祉法人幸清会 グループホーム幸豊ハイツほのぼの		
所在地	虻田郡豊浦町字大岸 151 番地 13		
担当者名・連絡先	施設長 行徳 秀和	TEL 0142-84-1611	
従業者	従業者総数 8人 (内訳：常勤 6人 非常勤 2人) (R5年5月1日現在)		
うち夜勤の従業者	1日当たり事業所全体の勤務従業者数 1人		
運営推進会議の開催日	令和 5年 7月 27日 (令和5年度 第2回)		
運営推進会議の構成員	所属(団体等)名	職名	出欠
入居者			
入居者の家族	豊浦町議会	議員	欠席
入居者の家族	司法書士事務所	司法書士	出席
地域住民の代表者	大岸自治会	自治会長	欠席
地域民生委員			
地域協力者	大岸自治会	会計	出席
市町村職員	豊浦町総合保険福祉施設 やまびこ	事務長	出席
地域社協			
地域消防	西胆振消防組合豊浦支署	消防指令	出席
地域駐在所	北海道警察札幌方面 伊達警察署 大岸駐在所	巡査部長	欠席
施設職員	GH幸豊ハイツ・ほのぼの	施設長	出席
施設職員	GH幸豊ハイツ・ほのぼの	計画作成担当者	出席
施設職員			
利用状況	利用者総数 9人 (令和5年 7月1日現在) 平均介護度3.2 稼働率100%		
	要支援1：0人	要支援2：0人	要介護1：2人
	要介護3 1人	要介護4：3人	要介護5：2人
			要介護2：1人
			—
交流・行事等の実施状況	(直近約2か月又は前回報告以降) 別紙報告資料及び広報誌をみていただきながら、生活の様子などお伝えしています。 ・ 感染者の発症もありません。スタッフ・利用者の健康管理は今後も続けていくことをお伝えしています。 ・ 5月からは、パーテーションを外し、握手などのふれあいができるようになっていますが、今後は個人のお部屋での面会や以前のように家族同士が触れ合える機会も作っていきたいと思います。		
・ 利用者の家族との交流内容			
・ 地域との交流内容			
・ その他の事業 など			

<p>事故の状況</p>	<p>1件（無断外出）</p> <p>経緯 デイサービス職員からほのぼのの利用者がきていると連絡があり、ホーム内にいないことに気づく。服薬していただいたところまでは、所在確認できていたが、その後、電話が入るまで、職員は食事介助・就寝ケアを行っていた。正面玄関にはセンサーが設置していたが、反応していない為、職員玄関から出たと推定。 (以前にも同様のヒヤリハットあり)</p> <p>原因・再発防止策 原因 夕方になり、家族のことが心配になり外へ出掛けていった。 再発防止 職員玄関にもセンサーを設置しています。 外へでかけでもすぐに気づけるように努めています。</p>
<p>ヒヤリハット報告</p>	<p>(R5 5/21 ~ R5 7/20) 全3件</p> <p>ヒヤリハットⅠ 0件 (内訳：薬の飲みこぼれ)</p> <p>ヒヤリハットⅡ 3件 (内訳：転倒1件 尻もち1件 無断外出1件)</p> <p>苦情ヒヤリハット 0件</p>
<p>相談・苦情の状況</p>	<p>(直近約2か月又は前回報告以降)</p> <p>苦情 無 相談 1件 (待機者の確認)</p>
<p>身体拘束の状況</p>	<p>身体拘束等適正化推進委員会(直近の開催日 令和5年5月25日) 外部委員の方と 会議を開催</p>
<p>感染症等の発生状況</p>	<p>無いです。</p>
<p>その他の報告事項</p>	<p>感染症の対応については、今後も利用者・スタッフ健康管理を行いほのぼのでの生活が安心して送れるように努めていきます。</p>
<p>添付資</p>	<p>広報誌 5月 6月分 運営資料報告書 身体拘束適正化推進委員会 資料</p>
<p>会議出席者より 事業所の活動状況の評価 事業所への要望・助言等</p>	<p>施設長より 感染症の対応にいて、5類になりましたが、ほのぼのでは、スタッフのマスクの着用と出勤時の検温の継続などは継続し予防に努めていきます</p> <p>今回の会議での報告・添付資料についての説明をさせていただき、参加の委員様より質問・意見を伺いましたが、特にありませんでした</p> <p>以上で会議を終了す。</p>